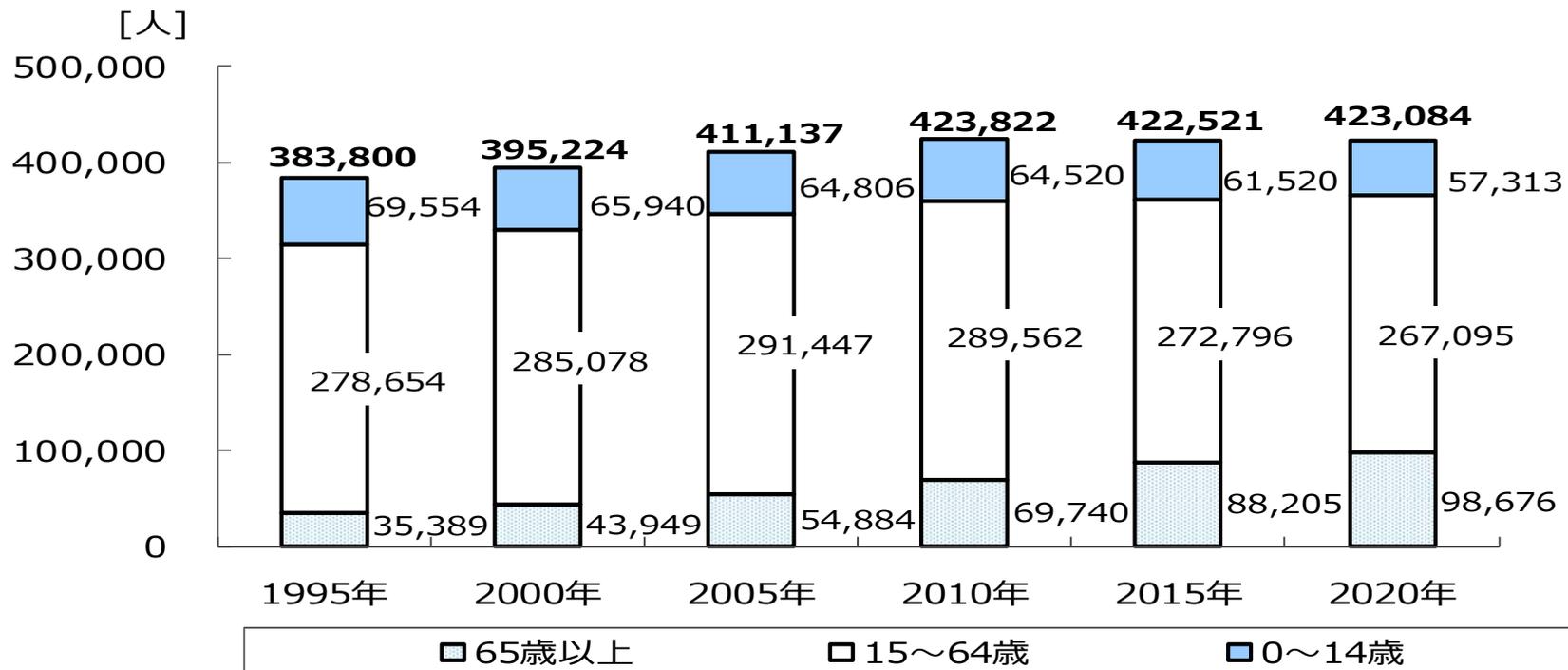


認知症高齢者等行方不明者見守り ネットワークの強化に係る研修会

1 豊田市の現状 ～高齢者の現状～

- ・ 高齢者数・高齢化率は、全国と比べて遅れて推移しているものの、年々増加している。

総人口、年齢3区分別人口の推移



出典) 豊田市：住民基本台帳（2005年以降） 総務省統計局：国勢調査（2000年以前）
 ※ 1995年と2000年は、合併前の7市町村のデータを合算している。国勢調査の総人口には、年齢不詳を含む。

国・愛知県との高齢化率の比較

単位：%

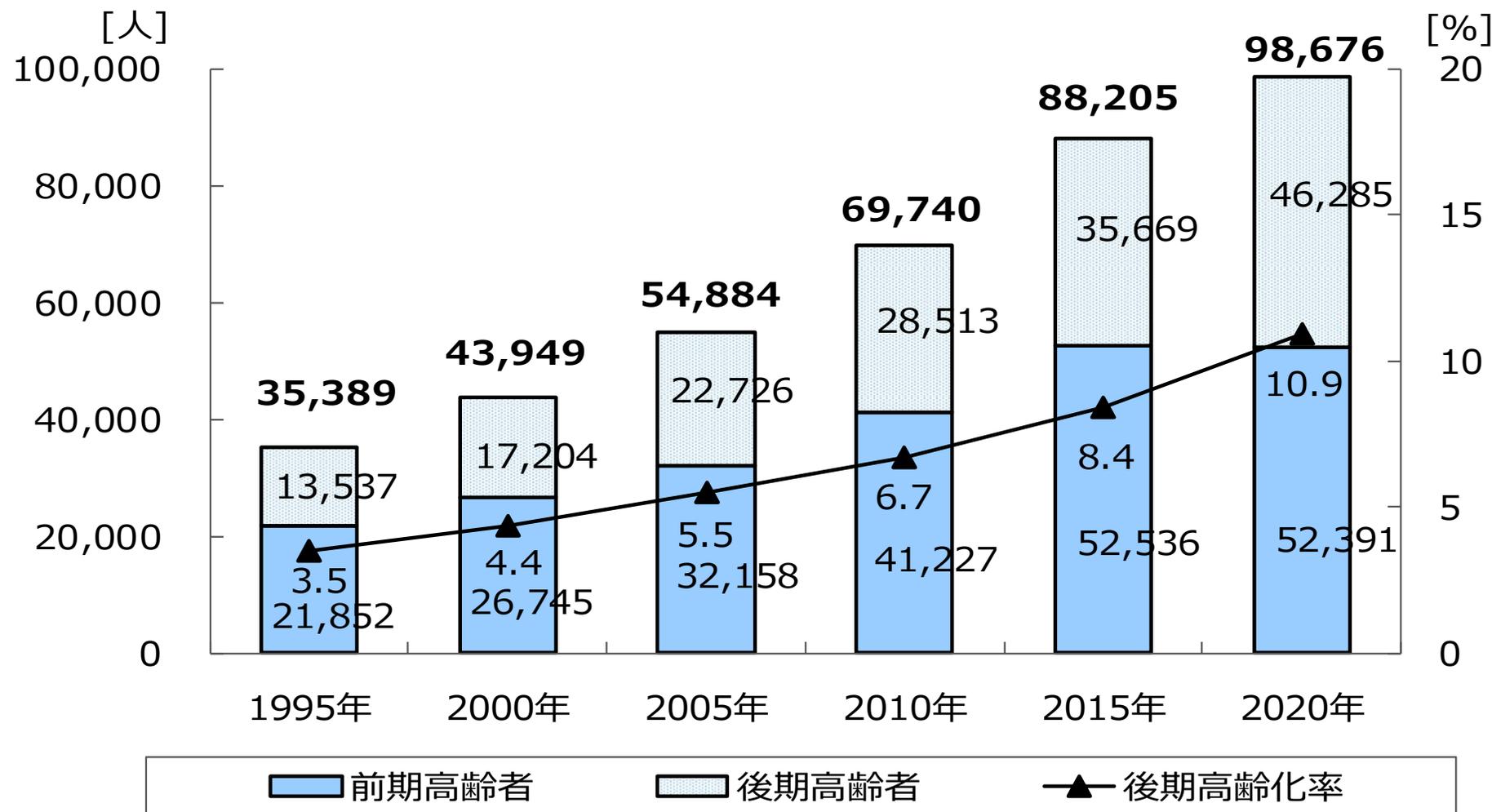
区分	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年
豊田市	9.2	11.1	13.3	16.5	20.9	23.3
愛知県	11.9	14.5	17.2	20.1	23.5	25.0
全国	14.5	17.3	20.1	22.8	26.3	28.7

出典) 豊田市：住民基本台帳（豊田市の2005年以降）、総務省統計局：国勢調査（豊田市の2000年以前、愛知県と全国の2015年以前）、愛知県：人口動向調査（2020年10月1日の推計値）総務省：人口推計（2020年10月1日の概算値）
 ※ 高齢化率は、総人口（年齢不詳を含む）に占める65歳以上人口の割合

1 豊田市の現状 ～高齢者の現状～

- ・後期高齢者人口、後期高齢化率も年々増加している。

前期高齢者・後期高齢者の人口、後期高齢化率の推移

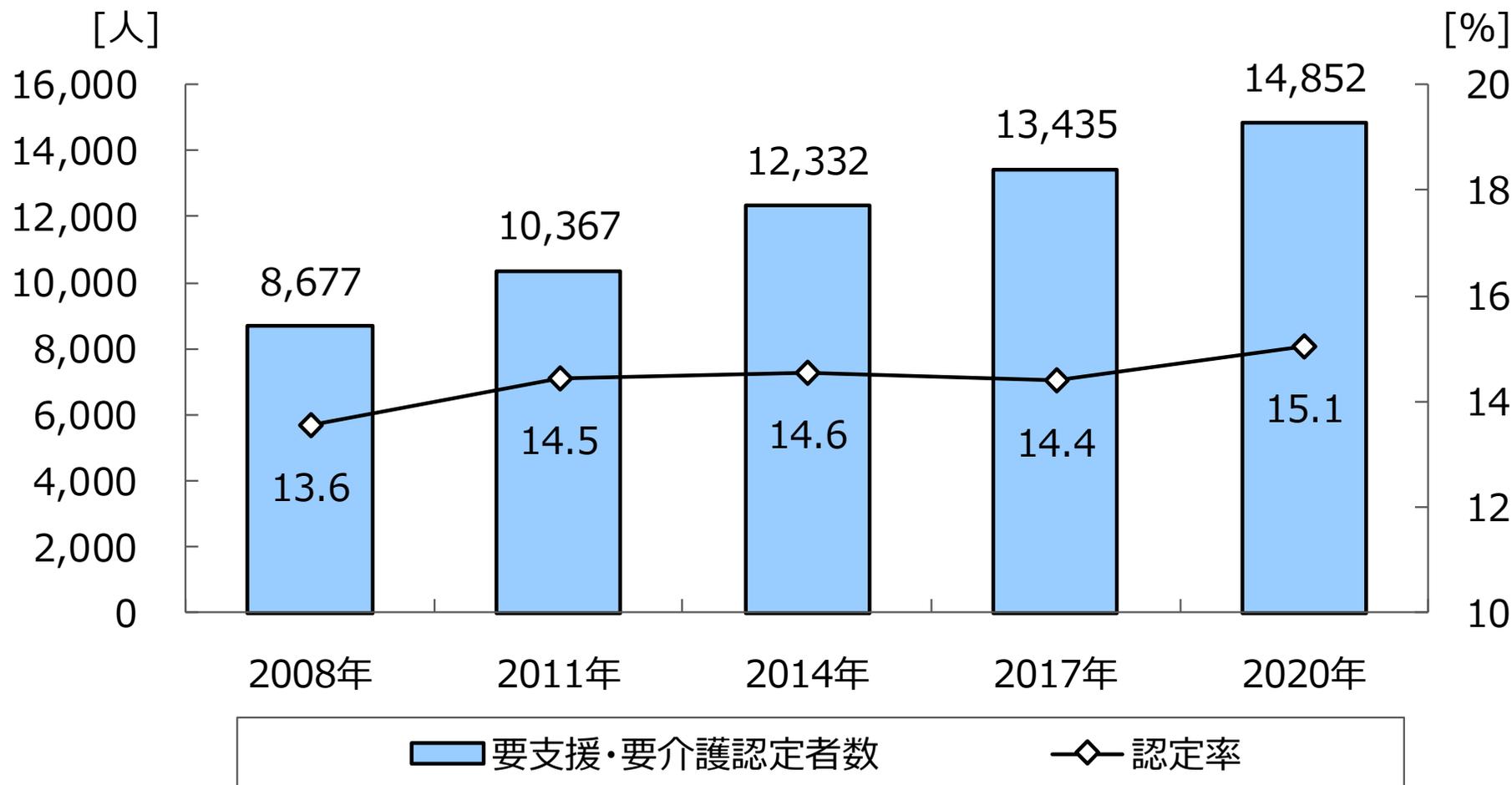


出典) 豊田市：住民基本台帳（2005年以降） 総務省統計局：国勢調査（2000年以前）
 ※ 後期高齢化率は、総人口（年齢不詳を含む）に占める75歳以上人口の割合

1 豊田市の現状 ～高齢者の現状～

- ・ 要支援・要介護認定者数は年々増加している。
- ・ 認定者数の割合をみると、要支援1・2及び要介護1の人が約半数を占めている。

認定者数、認定率の推移

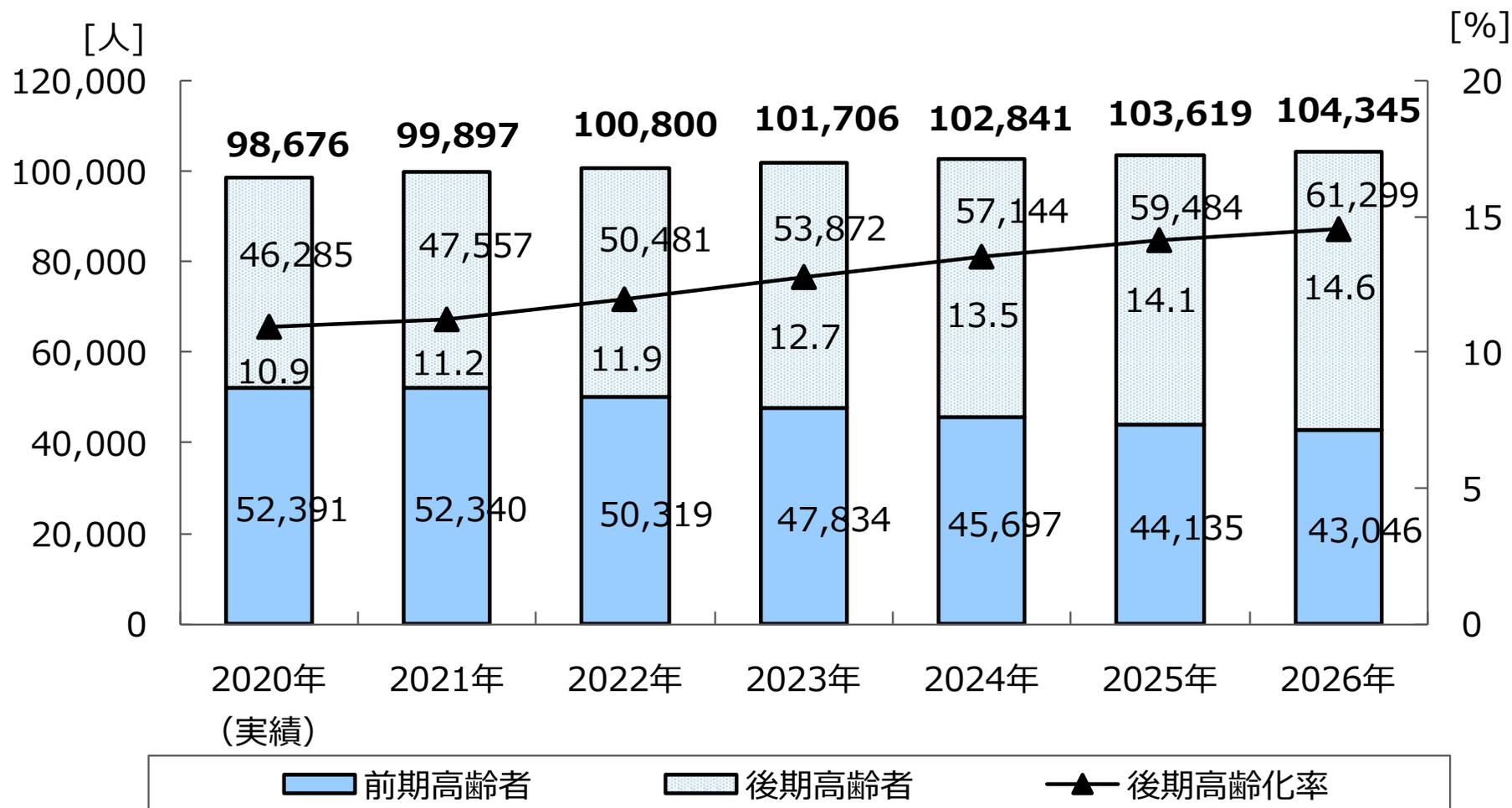


出典) 厚生労働省：介護保険事業状況報告（2008～2014年、各年9月末時点）、豊田市資料（2017～2020年9月末時点）

1 豊田市の現状 ～高齢者数の将来推計～

- ・ 高齢者数は今後も増加する見込み。前期高齢者数は減少に転じる一方、後期高齢者数は増加が続く見込み。

豊田市の推計高齢者数・後期高齢化率

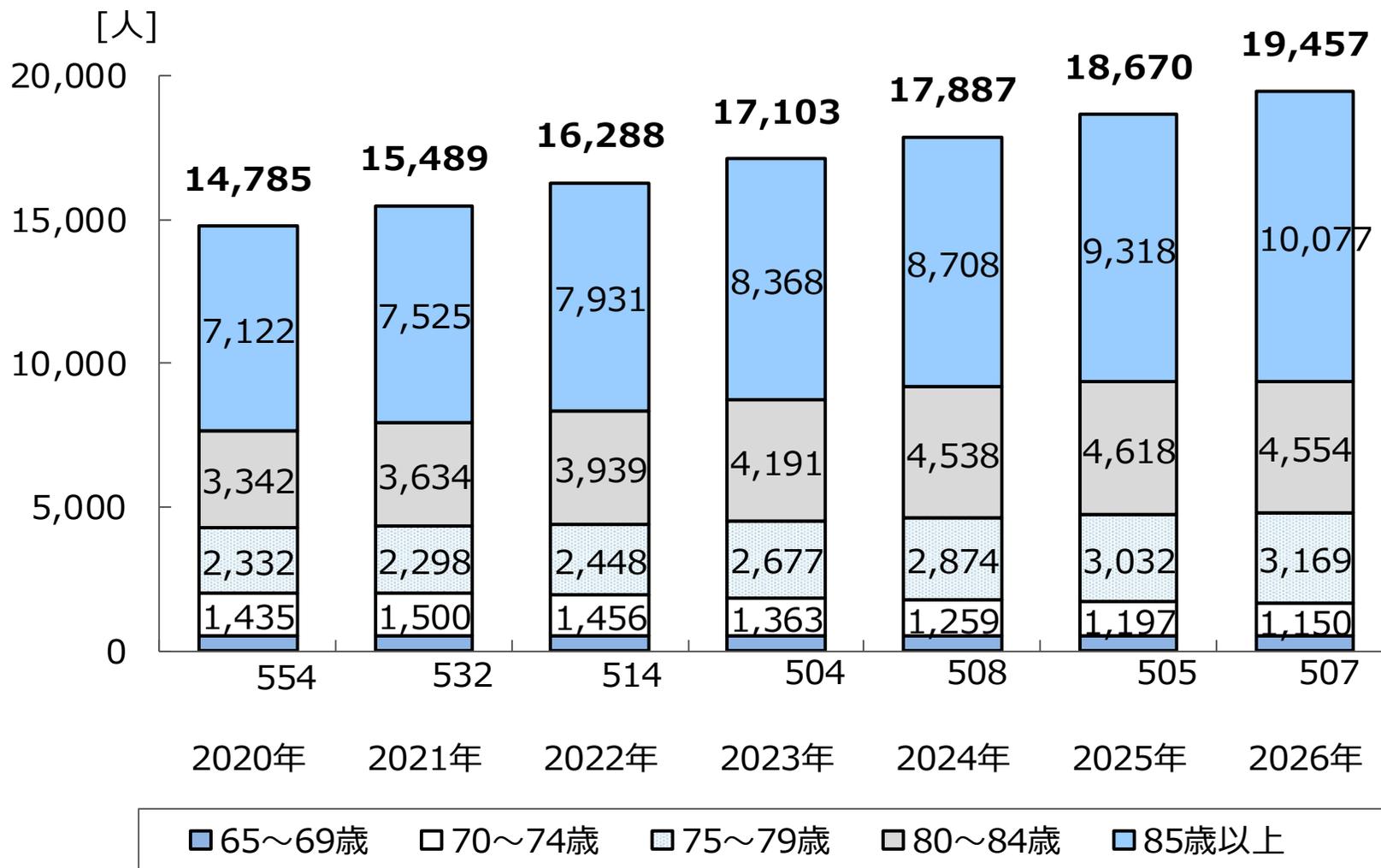


出典) 2020年実績は、豊田市：住民基本台帳人口（10月1日時点）※2021～2040年の推計人口は、各年10月1日時点

1 豊田市の現状 ～認知症高齢者の将来推計～

- ・ 高齢者の増加に比例して認知症高齢者も増加する見込み。

豊田市の認知症高齢者数



出典) 2020年豊田市第8期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画

徘徊高齢者等の早期発見等の取組に関する協定 H29.11.27締結

【目的】

認知症若しくは認知症の疑いのある高齢者又は障がい者で、行方不明となっている者の早期発見、行方不明事案の防止及びその家族等の支援

【協定締結先】

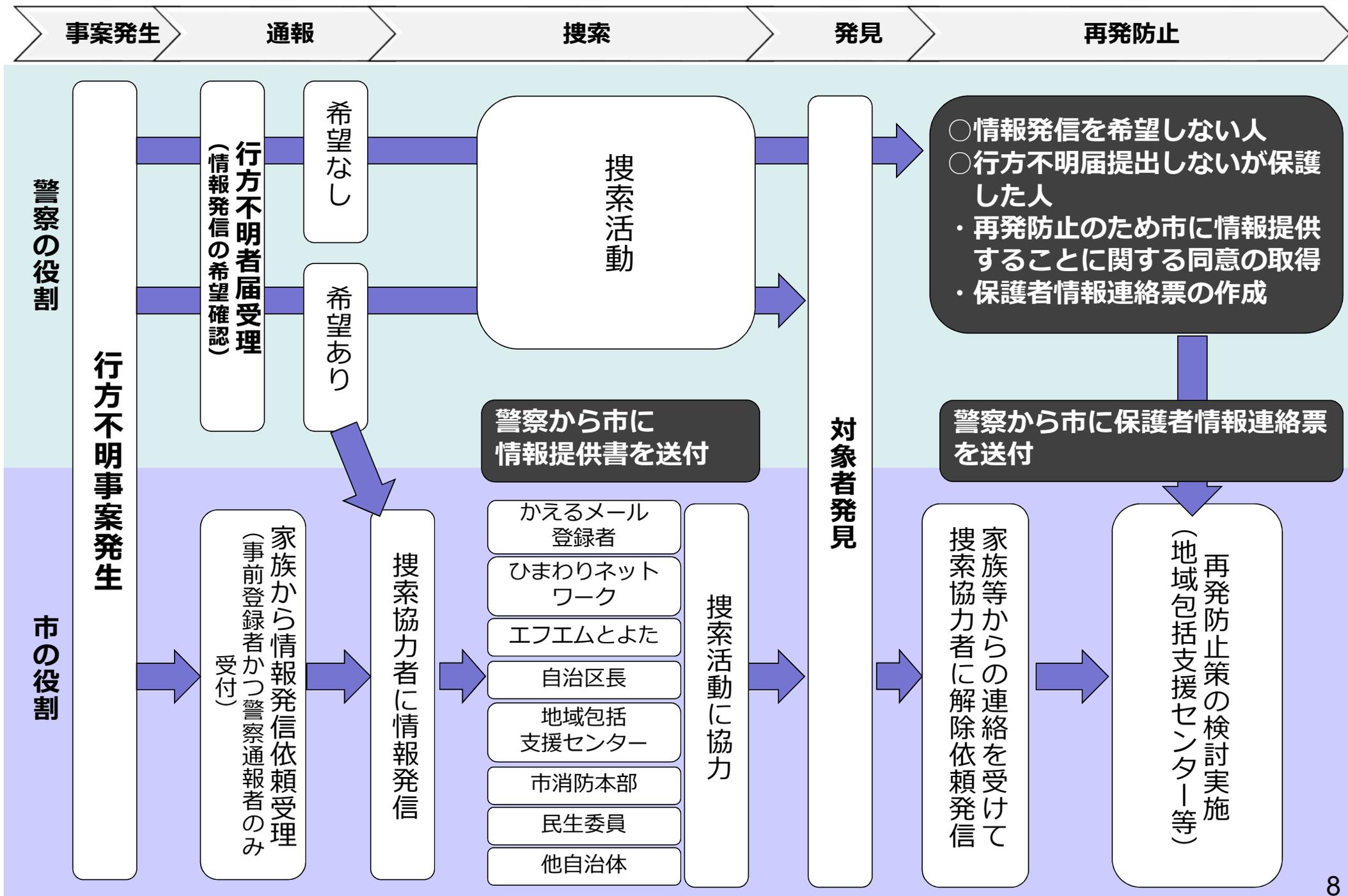
- ・警察 : 豊田警察署、足助警察署
- ・地域住民 : 豊田市区長会
- ・情報発信 : ひまわりネットワーク株式会社、エフエムとよた

【取組事項】 ※市、警察の内容のみ抜粋

実施者	実施内容
豊田市	(1) 行方不明高齢者等の早期発見のための情報提供をその家族等から受けたとき、「かえるメールとよた」等で協定締結先等に提供し、行方不明高齢者等に係る情報を豊田市又は所轄の警察に提供するよう求める。 (2) 行方不明高齢者等の家族等から提供された行方不明事案の防止のための情報を活用し、行方不明事案の防止に向けた対策を講ずる。
豊田・足助警察署	(1) 行方不明者届をその家族等から受けたときは、早期発見及び行方不明事案の防止のため、豊田市への情報提供を勧奨し、家族等が希望するときは、高齢者等の情報を提供させる。 (2) 行方不明者届を受理していない高齢者等を保護したとき、行方不明事案の防止のため、家族等に告知した上で、必要に応じて豊田市に情報を提供する。

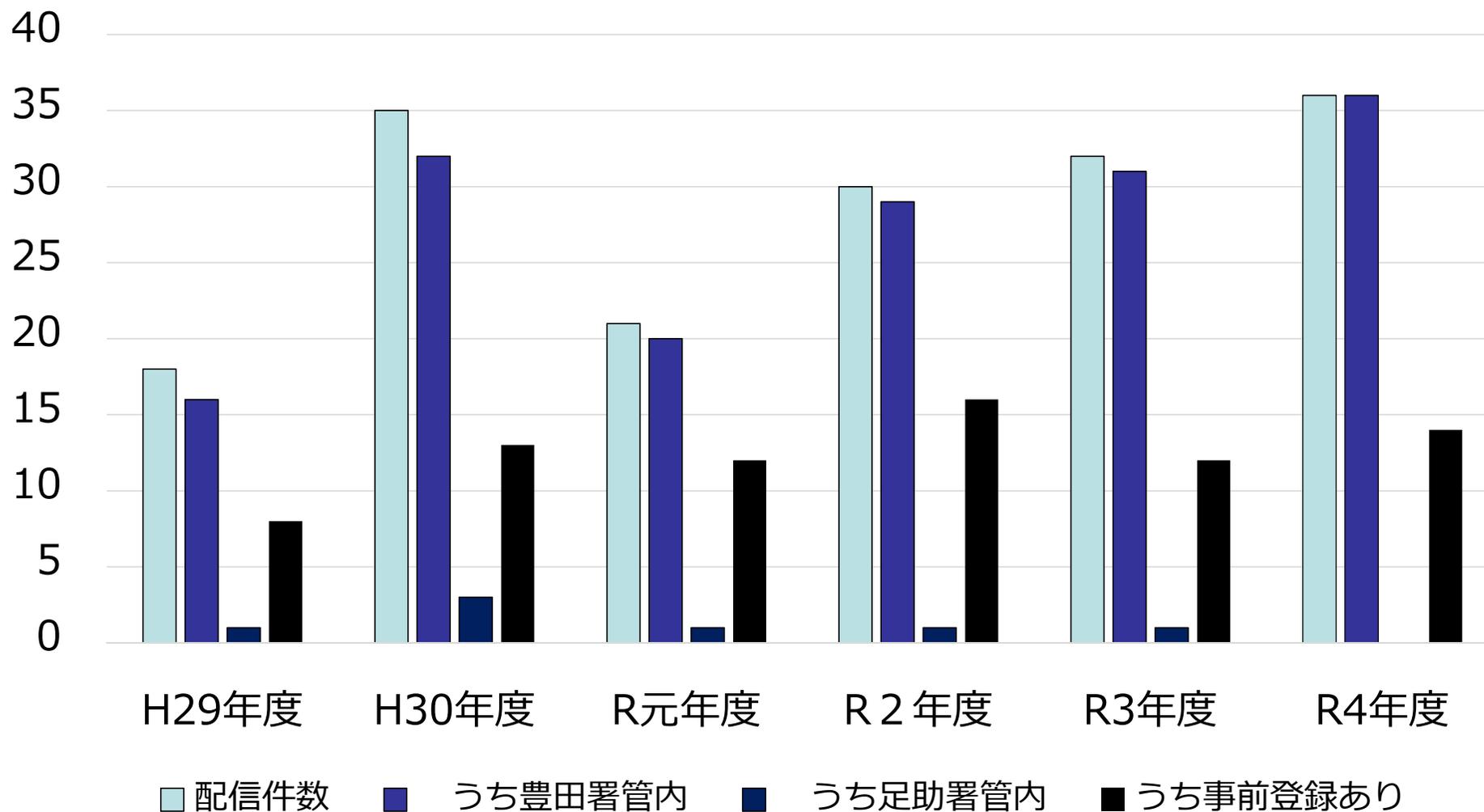
2 警察との連携 ～協定に基づく取組～

警察・市連携フロー



2 警察との連携 ～協定に基づく取組～

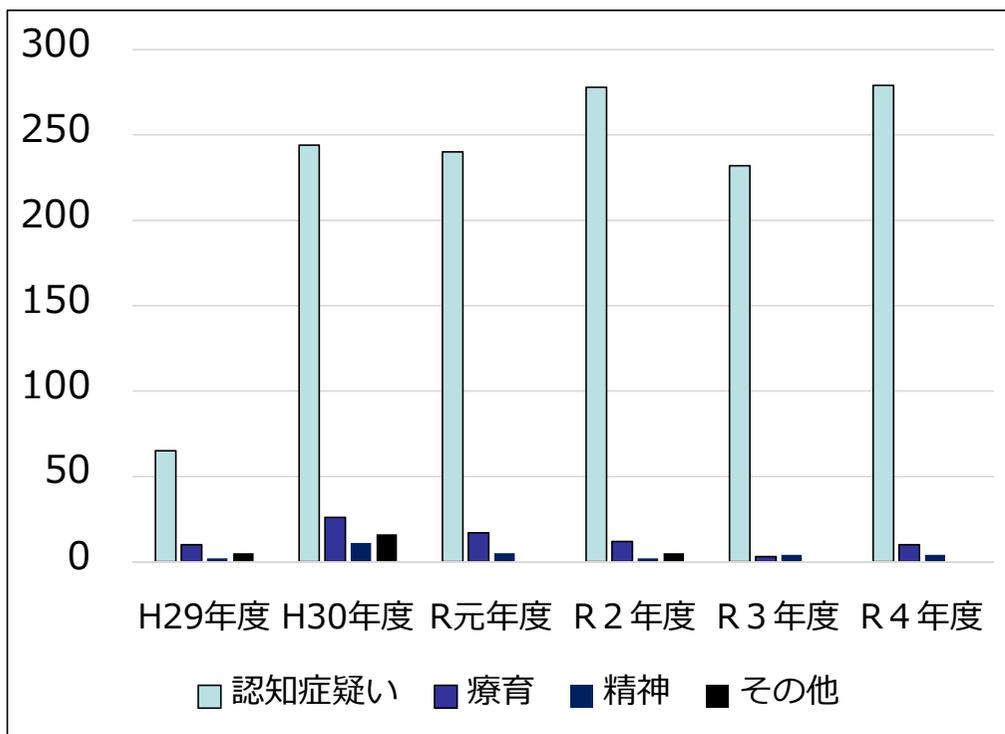
かえるメール（行方不明者情報）配信実績



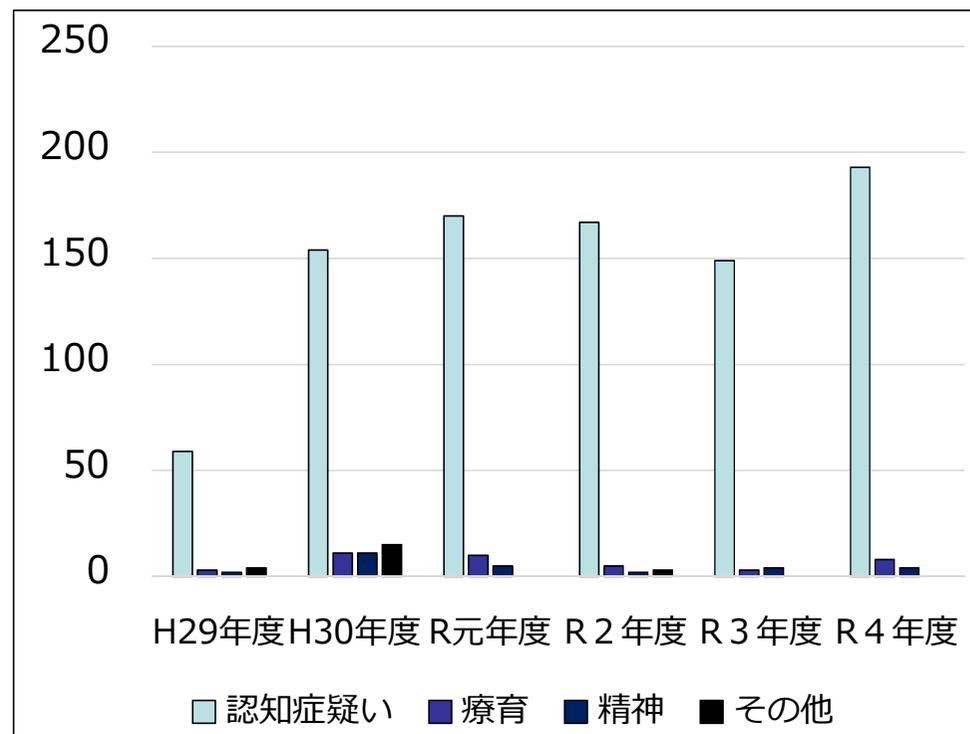
年度	H29年度	H30年度	R元年度	R 2 年度	R3年度	R4年度
配信件数	18	35	21	30	32	36
うち豊田署管内	16	32	20	29	31	36
うち足助署管内	1	3	1	1	1	0
うち事前登録あり	8	13	12	16	12	14

保護に関する警察からの情報受理実績

【延べ件数】



【実人数】



種別	H29年度		H30年度		R元年度		R2年度		R3年度		R4年度	
	延べ件数	実人数	延べ件数	実人数	延べ件数	実人数	延べ件数	実人数	延べ件数	実人数	延べ件数	実人数
認知症疑い	65	59	244	154	240	170	278	167	232	149	279	193
療育	10	3	26	11	17	10	12	5	3	3	10	8
精神	2	2	11	11	5	5	2	2	4	4	4	4
その他	5	4	16	15	0	0	5	3	0	0	0	0

効果・成果

(1) 行方不明者の早期発見

- ・ 行方不明者情報の配信までの時間が短縮され、行方不明者情報が早期に多くの人に届けられるようになった。

(2) 再発防止

- ・ 毎年200人近くの高齢者の保護に関する情報が提供され、時機を逃さずに、家族等と接触を図れるようになった。
- ・ 見守り登録制度の登録や各種支援制度の利用などにつながったケースが多くみられた。

(3) 家族等の負担軽減

- ・ 行方不明者情報の配信手続きが警察でワンストップで完了できるようになった。
- ・ 行方不明事案発生後、家族等が相談窓口等に出向いてもらわなくても地域包括支援センター等からの働きかけで支援制度等を紹介できるようになった。

事前登録情報の共有

行方不明になるおそれがある人の事前登録の情報を共有

《区分》

※《情報提供月（新規・変更・廃止）》 時点情報

登録番号	《番号》
担当地区	《地区》
地域包括支援センター名	《包括名》
民生委員氏名	《担当民生委員》

徘徊高齢者・障がい者等事前登録書

対象者	氏名	コノハ じいじ		男	昭和3年1月10日
	住所	豊田市錦町1丁目59-1			
	本人の特徴	身長	160CM	体格	やや太め
		頭髪	白髪・ヒゲ	めがねの有無	なし
	その他の特徴	茶色のブレザーを着ていることが多い。 錦町付近を散歩するのが日課			
本人の状況	各項目の該当する項目に印を付けてください。				
	1. 自分の名前を	■ 言える			
	2. 自分の住所を	■ ときどき言える			
	3. これまで家に戻れなかったことがある。	■ ある（3回位）			
4. よく出かける場所（例 ○○スーパー、○△公園）	ドン・キホーテ、豊田イオン、精文館				
申請者	氏名	続柄	住所	電話番号	
	コノハ 警部	子	豊田市錦町1丁目59-1	0565-35-0110	
緊急連絡先	コノハ 警部	子	豊田市錦町1丁目59-1	0565-35-0110 090-1234-5678	
	コノハ ばあば	妻	豊田市錦町1丁目59-1	090-8765-4321	
	コノハ まま	子の妻	豊田市錦町1丁目59-1	(勤務先) 0565-34-6984	

登録番号 110
登録者氏名 コノハじいじ



撮影月 R4.4

認知症の早期発見に向けた啓発

認知機能検査の受付窓口や待合室等に認知症の相談窓口に関するチラシを設置

交通事故ご遺族からのメッセージ
～ 東池袋における交通事故 ～

平成31年4月19日、東京都豊島区東池袋における高齢運転者による交通事故で、妻の高梨さん、長女の駒子さんを亡くされた松永さんからのメッセージです。

最愛の妻と娘を同時に失ってから今日まで、なぜこのようなことになってしまったのか訳が分からず、いまだ妻と娘の死と向き合うことが出来ません。当たり前のように一緒に生きていけると思っていた大切な2人を失い、失意の底にいます。

必死に生きていた若い女性と、たった3年しか生きられなかった命があったんだということを現実的に感じてほしいです。

現実的に感じていただければ、運転に不安があることを自覚した上での運転や飲酒運転、あおり運転、運転中の携帯電話の使用などの危険運転をしそうになったときに、亡くなった2人を思い出し、思いとどまってくれるかもしれない。そうすれば、亡くならなくていい人が亡くならずにすむかもしれないと思つたのです。

それぞれのご家庭で事情があることは重々承知しておりますが、少しでも運転に不安がある人は車を運転しないという選択肢を考えてほしい。また、周囲の方々も本人に働きかけてほしい。家族の中に運転に不安がある方がいるならば、今一度家族内で考えてほしい。それが世の中に広がれば、交通事故による犠牲者を減らせるかもしれない。そうすれば、妻と娘も少しは浮かばれるのではないかと思います。

認知症の相談窓口

最近、物忘れが気になる・・・

家族の認知症が心配・・・

かかりつけ医・専門医

受診・診断・治療に関する相談は
かかりつけ医に相談ください
必要に応じて
専門医と連携します

地域包括支援センター

認知症・市のサービスに関する相談は
認知症地域支援推進員が
対応します
お気軽にご相談ください
※詳しくは裏面へ

【問合せ】豊田市役所 高齢福祉課 電話(0565)34-6984
みよし市役所 長寿介護課 電話(0561)32-8009

定期的な意見交換の実施

【実施例（令和4年度の実施内容）】

地域包括支援センターと警察との意見交換会を実施

(1) テーマ

- ・警察への質問
- ・警察へのお願い
- ・警察と接する中での困りごと

(2) 参加者

- ・豊田市内28地域包括支援センター
- ・豊田警察署、足助警察署 生活安全課署員

(3) 内容

- ・地域包括支援センターに事前に実施したアンケートを元に、意見交換を実施
- ・高齢者の安否確認、高齢者の保護時の対応、免許返納、地域包括支援センターや認知症に関する周知理解、連携に関する事など、68の質問項目等が集まった。

(4) 実施後の感想

【地域包括支援センター】

- ・警察と顔の見える関係を構築するきっかけになった。
- ・地域包括支援センターの取組への呼びかけや様々な相談の敷居が少し下がった。

【警察】

- ・地域包括支援センターが警察に対して思っていることが分かり良かった。

ご清聴ありがとうございました。